

～「だまされんのじゃ特殊詐欺」県民運動 展開中～

特殊詐欺の被害防止は 自宅の固定電話対策が重要です！！

被害の約7割が固定電話から始まります！

令和5年中 特殊詐欺被害182件
犯人が被害者に接触してくる最初的手段

| | |
|--------|------------|
| 固定電話 | 122件(67%) |
| 携帯電話 | 20件(11%) |
| 携帯メール | 12件(6.6%) |
| ワンクリック | 17件(9.3%) |
| その他 | 11件(6%) |

特殊詐欺は、犯人が様々な方法で接触をしますが、共通して言えるのは、犯人が被害者に接触してくる最初的手段（ファーストコンタクト）が被害者の**自宅の固定電話に電話を掛けてくる**ことが多いということです。

令和5年中の被害から見ても被害の多くが固定電話に掛かってきた電話から被害に遭っています。

防犯機能付き電話や留守番電話機能で対策しましょう！

犯人からの電話に出てしまわないために、着信音が鳴る前に電話相手に会話を録音することの警告を発してくれる**防犯機能付き電話**を導入しましょう。犯人は録音されることを嫌がる傾向があるため、犯人からの接触を遮断できると考えられます。また、**留守番電話機能**を活用することも「録音する」という機能から同じ効果が期待できます。在宅中でも留守番電話機能を活用するなどして被害防止対策をしましょう！



発信者番号表示サービス・国際電話番号利用休止の対策も効果的！

発信者番号表示サービスは、利用することで電話番号が表示されるため、登録されていない電話番号や、最近、特殊詐欺の犯人がよく使っている国際電話番号などの注意すべき電話番号に気がつくことができるため、このサービスの利用も効果的と考えられます。

例えば、NTT西日本では、70歳以上の契約者及び70歳以上の方と同居する契約者の方であれば、申請を行えばナンバー・ディスプレイ等のサービスが無料となります。

また、「国際電話不取扱受付センター」では、海外との電話が不要な方に対し、国際電話番号への発信・着信を無償で休止できることを案内していますので、こちらの活用も検討してみてください

